

「年間第 30 主日」 2020 年 10 月 25 日 「一緒に祈りましょう」

皆様、

主の希望、信頼、平和のうちに、信仰はわたしたちの盾です。

10月25日は、「**年間第30主日**」です。

今日も二回だけミサがありますが、皆さんは参加することが出来ないのと一緒に心をあわせて、祈りましょう。

時間がある時は、一本のろうそくをつけて、沈黙し、十字架のしるしをゆっくり行いましょう。

「聖書と典礼2020.10.25」をお持ちであれば、その流れに従って、次にあるコメントを自由にお使い下さい、少なくとも、聖書を開いて、第一朗読出エジプト記 22.20-26と、「答唱詩編」 18 (17)、第二朗読使徒パウロの1テサロニケの教会への手紙1.5c-10と、マタイによる福音22章34-40 節を読み、個人的に黙想し、神のみ言葉についての分かち合い / 共同祈願を行いましょう。

コメント アントワン神父

I- 第一朗読出エジプト記22.20-26 について

神は寄留者、寡婦、孤児、貧しい者、隣人等のために、自分の選んだ民の皆に「憐れみ深さ」を願っています。「彼らがわたし(神)に向かって叫ぶならば、わたしは聞く」。この「憐れみ深い」ことの意味は「愛する」ことです。他に「神は孤児と寡婦の権利を守り、寄留者を愛して食物と衣服を与えられる。」(申命記 10.18)、「自分自身を愛するように隣人を愛しなさい。」(レビ記 19.18)などの旧約聖書の個所があります。

II- 「答唱詩編」 18 (17) について

この詩編はダビド王の賛美の歌です。サムエル記下 22 章から出て来た詩編です。ダビド=メシア=キリストは神と選んだ民との約束の長い歴史に感謝します。神はわたしの岩、盾、救いの力です。神はわたしに裁き、掟、正しさを与えたので「わたしはあなた(神)の名を喜び歌う。」。この詩編は選んだ民への神の愛を示しています。

是非、聖書の詩編 18 全体を読んでください。読むことで、イエス・キリストの受難、復活、キリスト者の洗礼の意味を深めることが出来ます。(コロサイ 2.12/ローマ 6.3-5)

III- 第二朗読使徒パウロの1テサロニケの教会への手紙1.5c-10 について

テサロニケの信徒たちが「マケドニア州とアカイ州にいるすべての信者の模範となり(ました)」理由は、信徒たちが福音を信じただけではなく、実践したからです。「テモテがそちらからわたしのもとに今帰って来て、あなたがたの信仰と愛について、うれしい知らせを伝えてくれました。」(1 テ

サロニケ 3.6)。使徒パウロにとっては、福音を信じることと隣人愛を实践することは、キリスト教の入門です。

IV- マタイによる福音 22章 34-40 節 について

イエスは旧約聖書の「神を愛する」こと(申命記6.4)と「隣人を愛する」こと(レビ記19.18)の二つの掟を同じように大切にします。この二つの掟は互いに補い合っています。「自分のように愛しなさい。」とは、「心を尽くす。」という意味です。「律法全体」とは、創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記という旧約聖書の初めの5本、とモーセのこととされています。「預言者」とは、旧約聖書のヨシュア記、士師記、サムエル記上下、列王記上下と、預言者3大 イザヤ、エレミヤ、エゼキエルと12小 ホセア、ヨエル、アモス、オバデヤ、ヨナ、ミカ、ナホム、ハバクク、ゼファニヤ、ハガイ、ゼカリヤ、マラキ書のことです。イエスにとって、「律法全体と預言者の書は、この二つの掟に基づいている。」ということなのです。

「み言葉を聞く者だけではなく、み言葉を行う人になりなさい」と使徒ヤコブの手紙(1.22)は教えます。私たちは様々な立場で「神を愛する」ことと「隣人を愛する」ことを実践することが出来ます。川越教会共同体としてわたしたちは「おにぎりの一つ会」、「S.O.S」、「きぼうのダイヤル・埼玉」、現在のベトナム人への援助の活動などに、その他の司牧的な奉仕、また社会的な奉仕に一人ひとりの自分への呼びかけに応じてイエスに従う者になり、協力することが出来るのでないでしょうか。

(沈黙、分ち合いか/共同祈願か)

次に、祈りましょう。(ミサの集会祈願)

「ひとり子イエスを遣わし、限りない愛を示してくださった神よ、賛美と感謝の集いを祝うわたしたちを祝福してください。キリストの教えを心に留め、神と人とを愛する心を豊かにすることができますように。

聖霊の交わりのなかで、あなたとともに世に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。」

最後に 十字架のしるしをゆっくり行いましょう。「父である神様に感謝」。
新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈りを一緒に祈りましょう。(別紙)

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

いつくしみ深い神よ、
新型コロナウイルスの感染拡大によって、
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。

病に苦しむ人に必要な医療が施され、
感染の終息に向けて取り組むすべての人、
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。

亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、
尽きることのない安らぎに満たされますように。
不安と混乱に直面しているすべての人に、
支援の手が差し伸べられますように。

希望の源である神よ、
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、
世界のすべての人と助け合って、
この危機を乗り越えることができるようお導きください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めのよりどころである聖マリア、
苦難のうちにあるわたしたちのためにお祈りください。

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可)

Prayer for the World Suffering from the New Coronavirus Pandemic

O loving God,
Look kindly upon the world, now in great difficulty
Through the spread of the new coronavirus.
May necessary medical care be given to those who suffer from the
disease.
Guide those who work toward ending the infection.
Protect all healthcare workers and all those who care for the sick.
Welcome the deceased into your eternal kingdom.
Fill them with everlasting peace.
May hands reach out to help everyone facing anxiety and confusion.
God, the source of hope,
Guide us in this crisis
That we may spare no sacrifice to prevent the spread of the infection,
That we may serve everyone in the world,
We ask this through our Lord Jesus Christ. Amen.
Mary, source of hope and comfort, Pray for us in this hardship.

(Approved by the Catholic Bishops' Conference of Japan, April 3, 2020)